

社会との共創

健康経営・安全衛生に関する取り組み

日本車両グループ安全安心・健康宣言

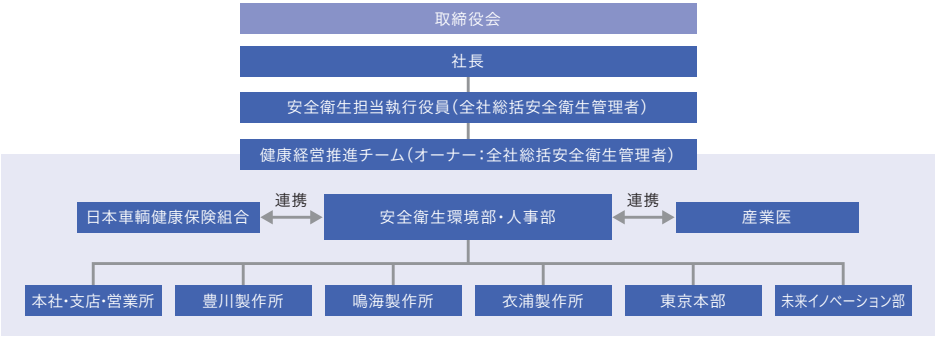
日本車両グループは、ものづくりに誇りを持ち、お客様のニーズに応え、社会基盤の発展に貢献していくために、全ての従業員が健康でいきいきと仕事に従事し、幸福（Well-being）を 実現できるよう、

- 職場における安全・安心（働きやすさ・働きがい）の確保
- 従業員の心と身体の健康づくり支援

に取り組み、もって、グループの持続可能性の確保および企業価値の維持・向上につなげていきます

健康経営推進組織体制

当社における健康経営推進組織体制は、次表のとおりです。



健康経営に関する取り組み

2022年11月、当社グループにおける健康経営の推進に関する理念として、「日本車両グループ安全安心・健康宣言」を策定しました。全ての従業員が健康でいきいきと仕事に従事し、幸福（Well-being）を実現できるように、まずは従業員の心と体の健康づくりの支援に、健康保険組合とも協働しながらこれまで以上に積極的に取り組んでいます。その成果として、経済産業省と日本健康会議が進める健康経営優良法人（大規模法人部門）に2024年から2026年まで3年連続で認定されました。



安全衛生に関する取り組み

当社は、従業員が安心して快適に働くことのできる職場環境の整備を重要課題と位置づけ、毎年、安全衛生方針を策定し、全社的な安全衛生活動を継続的に推進しています。労災防止に向けては、安全レベルのさらなる向上を目指し、「もっと安全！」活動を推進するとともに、潜在的な弱点の把握と改善に取り組んでいます。

さらに、従業員の健康保持・増進に向けた取り組みとして、2027年に向けた「健康経営優良法人」の継続認定を目標に掲げています。健康診断後の保健指導の強化や未受診者の把握と受診勧奨、人間ドック受診の支援拡充に加え、ウォーキング活動（スマート歩活）の定着を図り、従業員の自発的な健康づくりを支援しています。

今後も当社は、安全と健康を最優先に据えた取り組みを継続し、安心して働ける職場づくりを通じて企業価値の向上に努めてまいります。



サプライヤーとの関係構築

品質・安定調達の確保

当社は、品質・価格・納期を総合的に勘案した調達活動を行っており、なかでも品質を最も重要な要素として位置づけています。新規サプライヤーの選定にあたっては、技術力及び製造能力に加え、経営状況についても精査し、求められる品質水準を安定的に確保できる体制であることを確認しています。

また、重要資材については、災害等の外的要因による供給停止リスクに備え、複数サプライヤーからの調達を推進し、安定供給体制の構築に努めています。

法令遵守

当社は、全ての取引において法令遵守を徹底し、サプライヤーとの公正かつ透明性の高い取引関係の構築に取り組んでいます。「中小受託取引適正化法」をはじめとする関連法令の趣旨を踏まえ、取引条件の明確化、適正な価格決定及び支払条件の遵守を徹底し、不当な取引慣行の排除に努めています。これらの取り組みの実効性を高めるため、購買部門に限らず全従業員を対象とした継続的な教育を実施し、コンプライアンス意識の向上を図っています。

人権の尊重

当社は、人権に関する正しい理解のもと、サプライヤーを含む全てのステークホルダーと連携し、あらゆる人々の人権を尊重した責任ある資材調達の実現に努めています。

サプライヤーとの相互発展

当社は、より良い資材調達の実現に向け、サプライヤーとの日常的なコミュニケーションを重視し、相互理解に基づく強固な信頼関係の構築に努めています。サプライヤーを単なる供給者ではなく、品質をともに支える重要なパートナーと位置づけ、協働による品質の維持・向上を推進しています。


外作メーカー品質改善活動報告会 発表の様子

これにより、高品質な製品を適正な価格で提供することが可能となり、顧客満足度の向上に貢献するとともに、当社とサプライヤー双方の発展につながるものと考えています。

地域・社会との共創

地域社会への貢献

当社は、持続的な成長や企業価値の向上を実現する上で、地域社会との良好な関係構築や、地域の皆様からのご理解とご支援をいただくことが重要であると考えています。その一例として、イオンモール豊川で開催される「キッズドリームチャレンジ」へのブース出展や、名古屋鉄道株式会社が主催する「名鉄のハイキング」における豊川製作所メモリアル車両広場の開放など、地域に根差した活動を積極的に実施しています。

また、当社は熱田消防署立会いのもと、地元学区の防災安心まちづくり委員会と防災協定を締結しており、有事の際には地域住民の皆様に避難場所や電力などを提供することとしています。今後も地域社会とのつながりを大切にし、より豊かな社会の実現に貢献していきます。


キッズドリームチャレンジ


名鉄のハイキング

企業間連携によるブランド価値向上

2025年12月、株式会社ジュウロクホウイから、当社の鉄道車両室内銘板をモチーフとした「メタルキーホルダーコレクション」がカプセルトイとして発売されました。

発売後は、鉄道ファンの皆様を中心にSNS等でも多くの反響をいただいています。また、カプセルトイとしての販売に加え、小売店舗での単品販売も行われるなど、当社製品に対する関心や親しみを深めていただく機会になっています。

当社は今後も、さまざまな企業との連携を通じて、新たな価値の創出やブランド価値の向上に取り組み、持続的な企業価値の向上につなげていきます。



メタルキーホルダーコレクション